

情報ライブラリー おすすめ情報

新着案内

青森県男女共同参画センター情報ライブラリーは、男女共同参画専門図書室として、関連図書・雑誌・行政資料、映像資料など、学習機会をサポートする資料をはじめ、さまざまな蔵書がございます。蔵書データは、インターネットで検索ができます。
資料検索 URL: <http://www.apio.pref.aomori.jp/gender/library/> ⇒ 図書・AV 検索



【美容】

『資生堂インパクト』

—子育てを聖域にしない経営—

石塚 由紀夫:著/日本経済新聞出版社/576.7

NO IMAGE

「職場の不平等感」をなくせ! 日本を代表する女性活躍推進企業「資生堂」がなぜ、夕方以降&週末勤務を育児社員に課す“働き方改革”に取り組んだのかを検証する。魚谷雅彦社長のインタビューも掲載。

【社会・時事】

『「家族する」男性たち』

—おとなの発達とジェンダー規範からの脱却—

大野 祥子:著/東京大学出版会/367.5

NO IMAGE

男は働いて家族を養わなければならないという男性ジェンダー規範からの脱却は可能か。育児期男性を対象とした実証的調査に基づき、規範的な性別役割分業モデルとは異なる新しい家族観を、生涯発達心理学の視点から提言する。

【経営・ビジネス】

『子育てママの「起業」の仕方教えます。』

—資金ゼロから年商4億! ブログで成功!—

井上 幸子:著/ゲイン/335

NO IMAGE

資金ゼロ、知り合いゼロで音楽教室を始め、年商4億の会社を運営するまでになった著者が、資金がなくても始められる、無理のない起業の方法を紹介する。資金ゼロから起業した8人のママのインタビューも収録。



～それぞれの女性の、人生の選択～

『わたしはマララ』<特別編>

監督:テイグリス・グッゲンハイム/製作:2015年

NO IMAGE

タリバン制圧下のパキスタンで教育の必要性を訴え、15歳で銃撃され瀕死の重傷を負ったマララ。なぜ、彼女は命の危険にさらされながらも活動を続けるのか。ノーベル平和賞を受賞した17歳の少女の勇気と感動の実話。

『マダム・イン・ニューヨーク』

監督:ガウリ・シンター/製作:2012年

NO IMAGE

普通の主婦ジャンの悩みは、家族の中で自分だけ英語が出来ないこと。そんな彼女が姪の結婚式でNYへ。広告で見た英会話学校で、仲間と英語を学ぶうちに、夫に頼るだけの主婦から、ひとりの人間としての自信を取り戻していく。

『アリスのままで』

監督:リチャード・グラッツァー/製作:2014年

NO IMAGE

人生の充実期を迎えていた、50歳のアリス。ところが物忘れが頻繁に起こるようになり、診察を受けた結果、若年性アルツハイマー病と宣告された。アリスが自分のままでいられる最後の夏。家族との絆を描く感動の物語。

アピオ・シアター



『おひとりさまを生きる Part2 ～最期の選択～』

DVD 上映 & トークタイム

- ◆トークゲスト:『NPO法人 SOLO (ソロ)』* 高島いちみ さん
*青森市内で“ひとり生きる人の悩みに寄り添い 支える活動”をしている NPO 法人

- 日 時:2017/3/5 (日) 10:00~12:10(9:30 開場)
- 定 員:50名まで(先着順)
- 参加費:無料
- 託 児:無料、1才半から就学前まで(要予約 2/27 まで)
- 参加申込:3/4 正午までに、来館もしくは、電話、FAX、Eメールにてお申込みください。
※FAX・Eメールでのお申込み際は、①上映作品名 ②お名前、電話番号、③託児の有無(託児希望の場合、お子さまのお名前、性別、年齢)をご記入ください。

<ストーリー> 介護保険ができて10数年。身体が不自由になっても病気になるまで最期まで「自宅でひとり」が夢ではなくなりました。この作品では、脳梗塞で倒れ身体が不自由になってもひとり暮らしを貫く、乳がんと共存しながら友人たちのサポートに支えられて最期までひとり暮らしを貫く、、、それぞれのおひとりさまの選択をした3人の暮らしを紹介します。

<監督:エンドウ ノリコ/2014年/日本/上映時間 30分>

テーマ展示の紹介

—2017年3月—

共に生きる ～発達障害を正しく理解して向き合う～

- ◆自閉症スペクトラム / 本田秀夫:著
- ◆旦那さんはアスペルガー / 野波ツナ:著
- ◆自閉症の僕が跳びはねる理由 / 東田直樹:著
- ◆どうして、他人(ひと)とうまくやれないの? / 司馬理英子:著



(写真は2月のテーマ展示)

2016年度下半期(10月~2月) テーマ展示の紹介

10月	生き生きと毎日過ごすために ～自分のからだは自分で守る～ (ピンクリボン月間)	
	それって「愛」ですか? ～「小説の中のDV」～ (11月/12日~25日 「女性に対する暴力をなくす運動」)	11月
12月	もっと子育てを楽しもう! ～仕事にもプラスになるイクメン・カジダン～	
	見逃さないで! 思春期世代のSOS ～デートDV知識と理解を深める～	1月
2月	人生の最期をしあわせに迎える! ～それぞれのおひとりさま～	

情報ライブラリー入口には、過去の「テーマ展示ちらし(A5縮小版)」を掲示しており、ご自由にお持ちいただけます。

情報ライブラリー ご利用案内

- ★開室時間 9:00~19:00(日曜・祝日は17:00まで)
- ★休室日 水曜日・年末年始・図書整理日
- ◎貸出をご希望の方は、利用者カード登録が必要です
- ★貸出期間 2週間以内
- ★貸出数/おひとり:
(一般図書)5冊まで (児童図書)3冊まで
(AV資料)一般・児童 各1本まで

〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 アピオあおり内
TEL 017-732-1024 (情報ライブラリー直通)
FAX 017-732-1073
Eメール apiolib@apio.pref.aomori.jp
URL <http://www.apio.pref.aomori.jp/gender/library/>

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは指定管理者青森コミュニティビジネス(株)が受託・運営しています。



ライブラリーニュース No.33
2017.2 発行